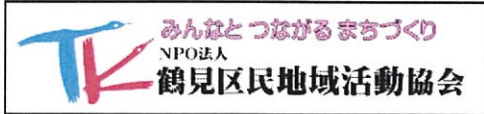


横浜市鶴見中央コミュニティハウス 指定管理者事業計画書			
申込年月日 令和元年 7 月 17 日			
団体名	特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会		
代表者名	土田 和男 (理事長)	設立年月日	平成 17 年 8 月 22 日
団体所在地	横浜市鶴見中央三丁目 2 番 1 号 横浜鶴見共同ビル 207		
電話番号	045 (633) 8409	FAX 番号	045 (633) 8594
沿革	平成 7 年	鶴見区内の区民利用施設 (地区センター、コミュニティハウス等) の管理運営を行う任意団体として鶴見区自治連合会が中心となり、「鶴見区民利用施設協会」を設立	
	平成 17 年 8 月	指定管理制度の導入に対応し、17 地区連合会長が発起人となり、「鶴見区民地域活動協会」を設立	
	平成 22 年 12 月	鶴見中央コミュニティハウスの指定管理者として業務開始	
	平成 31 年 7 月現在	鶴見区内の指定管理 8 施設・管理委託 4 施設を管理運営	
業務内容	<p>当協会は、鶴見区の区政運営方針である 「いつまでも住み続けたいまち・鶴見」 のまちづくりに貢献し、 鶴見区自治連合会が設立した地元の NPO 法人である強みと特徴を活かし、 「みんなとつながるまちづくり」 を基本理念に、以下の業務を行っています。</p> <p>1. 市民利用施設の運営管理 …市民利用施設 = 地域活動拠点の運営管理</p> <p>2. 地域交流支援 …地域のネットワーク力を活かした活動や交流促進する事業展開</p> <p>3. まちづくり等の支援 …行政、自治連合会、地域団体等と協働して 「地域力の強化」「区内経済・活力の向上」「子供から大人まで安心・元気に」を目指すまちづくりを支援</p> <div style="text-align: right;">  </div>		
担当者 連絡先	氏名	[REDACTED]	
	電話	045 (633) 8409	
	E-mail	[REDACTED]	
	所 属	事務局	
	FAX	045 (633) 8594	

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- イ 応募団体の業務における鶴見中央コミュニティハウス指定管理業務の位置づけ
- ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

◇ 区民利用施設の着実な運営管理

安全性、健康性、利便性、快適性の確保。
挨拶、笑顔、傾聴を基礎とする、利用者への対応。
施設の老朽化への対応。

◇ 地域交流・まちづくりへの支援

主要施設に、担当理事（連合自治会長）を配置。
自治会、地域団体との連携を強化し、地域との協働事業を展開。
主要施設を基幹館としたブロック別運営管理。

◇ 時代の変化への対応

Web予約の導入。Twitter, Facebookによる情報発信。
増加する高齢利用者、小学生・中学生への対応。

◇ 行政との協働事業の展開

区役所との連携を強化し、施設の計画改修・修繕、災害時対応、鶴見3大祭りへの支援。



地区センター圏域図(約1km)

イ 応募団体の業務における鶴見中央コミュニティハウス指定管理業務の位置づけ

鶴見区の中心地に立地 (鶴見中央コミュニティハウスの特徴)

地域の身近な活動拠点 (コミュニティハウスの設置目的)

- ◇ 鶴見区全体の自治連合会活動、文化活動、工業会、法人会、商店街等との連携強化
- ◇ 行政との協働事業の推進、他の区民利用施設とのネットワーク強化

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

鶴見区内の区民利用施設の管理運営に十分な経験と実績があります。

平成 28 年度 12 館利用実績 約 888 千人

平成 30 年度 12 館利用実績 約 892 千人 (約 4 千人増)

施設名	所在地	開始年月	業務区分	施設名	所在地	開始年月	業務区分
潮田地区センター	鶴見区本町通	平成 7 年 3 月	指定管理	鶴見中央コミハ	鶴見区鶴見中央	平成 22 年 12 月	指定管理
矢向地区センター	〃 矢向	平成 8 年 10 月	〃	白幡公園ログ	〃 東寺尾	平成 28 年 4 月	指定管理
生麦地区センター	〃 生麦	平成 28 年 4 月	〃	上寺尾小コミハ	〃 馬場	平成 7 年 3 月	業務委託
末吉地区センター	〃 上末吉	平成 28 年 4 月	〃	新鶴見小コミハ	〃 江ヶ崎	平成 7 年 4 月	〃
寺尾・鶴寿荘	〃 馬場	平成 28 年 4 月	〃	市場小コミハ	〃 元宮	平成 7 年 4 月	〃
潮田公園コミハ	〃 向井町	平成 12 年 4 月	〃	寛政中コミハ	〃 寛政町	平成 10 年 4 月	〃

※コミハ：コミュニティハウス、ログ：こどもログハウス

(2) 鶴見中央コミュニティハウス管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

①設置目的…地域住民が自主的に活動し相互の交流を深める場

鶴見中央コミュニティハウスは、区民文化センター、国際交流ラウンジとの併設施設として、鶴見区の文化活動や多文化共生のまちづくりのための拠点となる施設です。

[併設館]

鶴見中央コミュニティハウス	=	◇ 鶴見区の地域活動拠点
鶴見区民文化センター		◇ 文化活動
鶴見国際交流ラウンジ		◇ 多文化共生のまちづくり

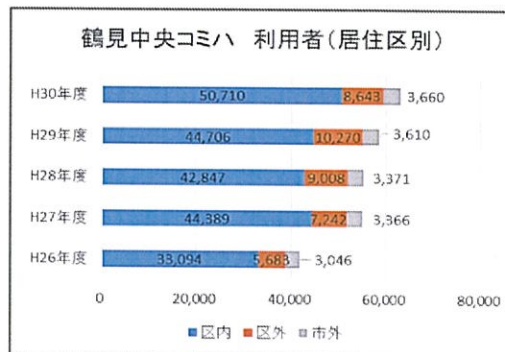
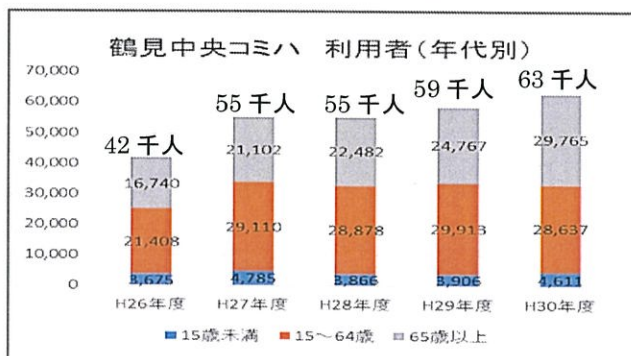
②区政運営上の位置付け

鶴見区運営方針の施策である「地域力の強化」「区内経済・活力の向上」「子供から大人まで安心元気に」「区民サービスの向上」を踏まえ、次を重点に管理運営を行います。

- ・ 区の防災施策への協力、多文化共生のまちづくりの推進、鶴見の魅力を知る事業の展開
- ・ 子育て支援や健康づくりなどの取組の充実、おもてなしの気持ちあふれるサービスの提供

イ 地域特性、地域ニーズ

鶴見中央コミュニティハウスは、鶴見駅至近の場所にあり、利用者は年々増加しています。周辺地域ばかりではなく鶴見区全体を対象とした団体の利用や役所などの公的機関のご利用も多い施設です。今後、鶴見区全体、地域団体等の活動の拠点としての利用を促進します。



ウ 公の施設としての管理

公の施設として、横浜市地区センター条例に基づき、次の項目に留意し運営します。

- ①利用者の人権、利用者目線、公平・透明な利用ルールを第一とします(人権研修等)
- ②業務点検・実態調査・ニーズ分析結果を業務に反映します(アンケート、データ集計等)
- ③業務改善・サービス向上に対し継続的に取り組みます(館長会、実務者勉強会)
- ④運営協議会を強化し、課題解決に努めます(運営委員を多方面から招聘)
- ⑤情報の公開と広報・広聴の充実・強化(ホームページ、掲示板の活用)

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

◆職員の構成と雇用の形態

- ・館長1名、スタッフ8名の計9名で構成します。
- ・職員は、主に現コミュニティハウス勤務者、及び地区センター勤務経験者を配置します。
 - ① 事業企画・コミュニケーション能力の高い職員
 - ② 区民文化センター、国際交流ラウンジ、他地区センター等及び区内・近隣の情報案内サービスを行い、利用者のご要望に対応できるコンシェルジュ的スキルを持った職員

職種	人数	雇用形態	勤務時間・日数	業務内容
館長	1	常勤職員	7時間・週5日	管理運営の総括責任者
スタッフ	8	時給職員	4.25時間・月15日	利用の受付、施設管理・整理、用具の貸出、自主事業の実施補助

◆勤務体制

- ・2名の人員が在館することを基本にシフトを組んで勤務します。また、予約方式(Web予約の導入、応当月方式に変更)を改善し、人員配置の合理化を図ります。
- ・協会事務局が近く、応援体制も可能です。

シフト		9:00	13:00	17:00	21:00
平日	館長	[勤務時間: 9:00 - 17:00]			
	スタッフ	[勤務時間: 9:00 - 13:00]	[勤務時間: 13:00 - 17:00]	[勤務時間: 17:00 - 21:00]	
休日	館長	[勤務時間: 9:00 - 17:00]			
	スタッフ	[勤務時間: 9:00 - 13:00]	[勤務時間: 13:00 - 17:00]		

◆新規採用

- ・新規スタッフは鶴見区内、特に近隣から公募します。鶴見区内の自治会町内会への回覧、ポスター掲示により周知を図り、地域における活動経験の豊富な人材を採用します。
- ・スタッフが持つ優れた技量(知識、外国語、手芸等)を自主事業の講師等に活用します。

◆昇格

- ・職員全員に意向調査・面談を実施し、人材育成を図ります。職員の意欲・能力を十分に活かし、スタッフ ⇒ 主任 ⇒ 副館長 ⇒ 館長と昇格させていきます。
(主任、副館長は所管の別施設の職種)

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

◆個人情報保護の体制

当協会は、個人情報の適正な取り扱いの確保について、組織として取り組むために以下の規程を定め、全職員に対し、毎年度初めの研修及び定例ミーティングにおいて周知徹底を図っています。

- ・「個人情報の保護に関する規程」「個人情報保護方針」(平成29年6月制定)
- ・「特定個人情報(マイナンバー)取扱規程」「特定個人情報についての基本方針」(平成28年1月)

そのうち個人情報保護方針では、利用目的と取扱責任者等を以下のとおり定め、協会ホームページに公開しております(抜粋)

【利用目的】 当協会は、個人情報を以下の利用目的の範囲内で取り扱います。

個人情報の区分	利用目的
利用者	施設利用手続き(利用申込、自主事業申込、図書利用)及び連絡
自主事業講師	自主事業実施、打合せの連絡
職員	職員の雇用管理、勤怠管理
自治会役員、各種委員会委員	施設の運営に関する依頼、連絡

【取扱責任者】 当協会における個人情報の取扱責任者は以下のとおりです。

最高責任者(全体統括)	事務局長	個人情報の取り扱いについて、最終責任を負う。
運用責任者(事務局)	事務局総務担当職員	事務局で取り扱う個人情報の責任者
運用責任者(施設)	施設長	施設で取り扱う個人情報の責任者

◆研修計画

職員は、当協会主催の研修のみならず、行政、民間の研修に毎年積極的に参加し、業務、待遇等のスキルアップを図っています。(下表は平成30年度実績)

No.	研修内容	主催・協力	対象者
1	避難訓練・AED研修	消防署、三施設合同	全職員
2	防犯研修	警察、三施設合同	全職員
3	障害者理解・対応マナー研修	鶴見区役所	全職員
4	待遇、利用者サービス研修	当協会、区、三施設合同	全職員
5	管理職研修	当協会	館長、副館長、主任
6	個人情報保護研修	当協会	全職員
7	人権研修	当協会、区	全職員
8	指定管理者事例発表会	横浜市	館長
9	地域理解、協働入門研修	鶴見区役所	館長、副館長、主任
10	公共建築物の保全、シックハウス	横浜市	館長、副館長、主任
11	経理研修	当協会	経理担当者
12	広報研修	鶴見区役所	事業担当者

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

- 災害時の避難場所としての動員、運営体制の確立
平成 26 年 7 月 鶴見区と災害時の施設利用についての協定を締結
平成 29 年 2 月 「災害対応マニュアル」を整備
- 東日本大震災 2011.3.11 の経験を教訓にした整備
(帰宅困難者 200 人を一晩収容)
 - ・緊急時館長連絡網の再整備 (パソコン、携帯メール同時配信)
 - ・緊急用手回しラジオ 2 台、大小懐中電灯 10 本配備
 - ・自動販売機を災害バンダー対応機設置 (三施設対応)
- 地域との連携
 - ・地元防災拠点の運営委員 (地元町会長、学校長) は、鶴見中央コミュニティハウスの運営協議会委員であり、日頃から顔の見える関係にあるので、「いざ」という時に臨機に対応できます。
- 区内在住職員で構成する緊急体制
 - ・事務局、館長、副館長等及び主任 41 名中 34 名の区内在住者により、夜間・休館時の区内 12 施設の緊急相互応援体制を確立しています。
 - ・スタッフは全員施設近隣に在住しており、緊急時の施設開錠に対応できる体制となっています。
- 危機管理マニュアル
 - ・火災・台風及び風災害・地震・不審者・事故・盗難等様々な場面に対応しています。
 - ・緊急連絡網 (協会館長・施設職員・シークレイン・区役所・警察・消防) を定めています。
 - ・非常時の対応手順を事務所内に掲示しています。
- 防災・避難訓練の実施
 - ・区民文化センター、国際交流ラウンジと合同で計画的・定期的
に訓練を実施しています。
- 不審者対策
 - ・緊急時対応防犯ブザー、配備
 - ・警察及び地域の方々によるパトロールの巡回

緊急用手回しラジオ



災害バンダー対応自動販売機



避難訓練



AED 訓練



防犯ブザー設置



(4) 施設の運営計画

ア 設置理念を実現する運営内容

イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

横浜市のコミュニティハウスは、地域住民が自主的に活動し相互の交流を深める場として設置されました。鶴見中央コミュニティハウスにおいても、平成22年12月(開館時)からこれまで積み重ねてきた実績や成果を土台に、引き続き地域コミュニティの醸成、地域の連携に貢献してまいります。

<地域団体の利用>

- ・鶴見中央地区自治会・子供育成会
- ・鶴見区民文化祭(区・鶴見区文化協会)
- ・鶴見区老人クラブ連合会会合
- ・鶴見区横浜子ども会議
- ・夏休み宿題教室(国際交流ラウンジ)
- ・ABC ジャパン ・ガールスカウト
- ・鶴見法人会 ・鶴見工業会
- ・鶴見銀座商店街(ベルロード)
- ・鶴見区少年補導員連絡会
- ・税理士会無料相談会
- ・「つるみトレジャーハンター」打合せ(法人会青年部) など



イ 利用促進策

各室の稼働率について、以下のとおり目標を定め、利用促進を図ってまいります。

	平成30年度下半期		令和2~6年度(次期5ヵ年)	
レクリエーションホール	91%	⇒	95%	4%UP
会議室	70%	⇒	85%	15%UP

<具体策>

- ① 予約方式の改善 (Web 予約の導入、応当月方式に変更)
- ② 広報・広聴活動の充実、SNS (Twitter) の活用
- ③ 子育てグループへの応援、事業強化
- ④ 国際交流ラウンジ・国際学生開館との共催事業強化
- ⑤ 夜間の部屋利用促進 (夜間講座)、当日の個人利用解放
- ⑥ 自治連合会によるコミュニティハウスと区民文化センターの一体的な利用
- ⑦ 鶴見法人会、工業界、商店街等の団体利用促進
- ⑧ 障害者団体・福祉活動拠点との利用調整



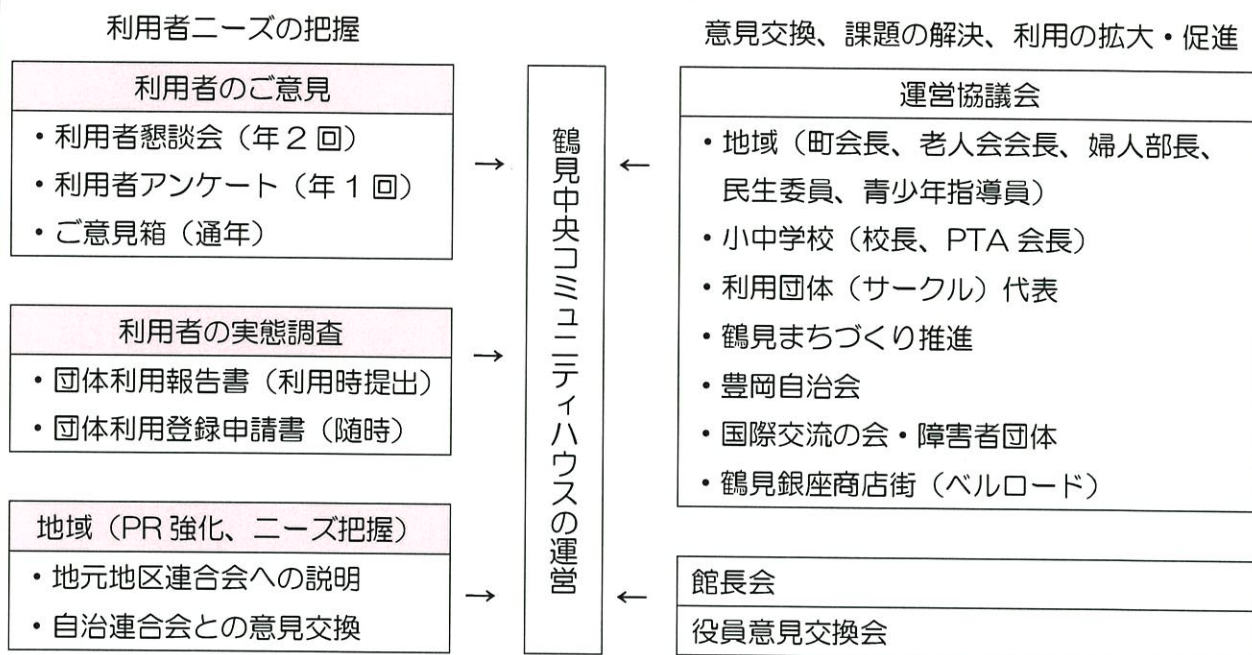
(4) 施設の運営計画

- ウ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- エ 利用者サービス向上の取組

ウ 利用者ニーズの把握と運営への反映

実際の利用者だけでなく、地域へのPR強化及びニーズ把握に努めます。運営協議会のメンバーを充実し、様々なジャンルの方々のご意見を取り入れ、課題の解決、利用の拡大・促進につなげるよう努めます。

(図) 利用者ニーズの把握と運営への反映

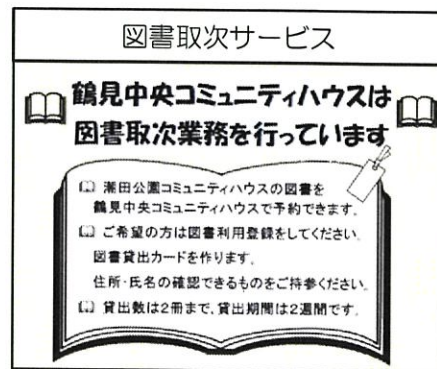


エ 利用者サービス向上の取組

開館当初から現在までに把握した利用者ニーズを反映した取り組みと、新規利用者開拓や新たな取り組みについて以下のように実施しています。

- ① Web 予約の導入、予約方式の変更 (応当日 ⇒ 応当月)
- ② 会社・学校帰りの夜間利用促進 (夜間講座、個人利用)
- ③ 受付サービスの強化 (他施設の情報案内)
- ④ 図書貸出取次サービス
(潮田公園コミュニティハウス (当協会受託) 図書)
- ⑤ 災害時の受け入れ体制の協議推進

①～④については利用促進につながる取り組みであり、⑤は利用者だけでなく、地域住民ならびに在勤・在学者の安心・安全につながる取り組みと考えています。



(4) 施設の運営計画

オ 本市重要施策に対する取組

◆読書活動推進

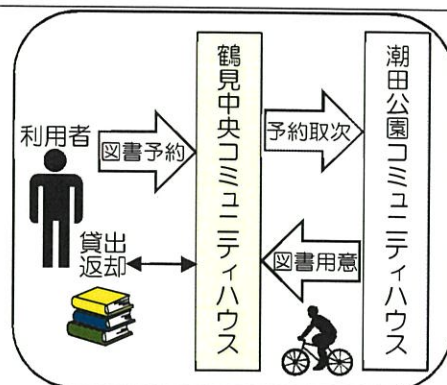
①潮田公園コミュニティハウス図書取次サービス

平成 25 年度から潮田公園コミュニティハウスの図書を貸出・返却できるサービスを始め「新刊が手軽に借りられる町の小さな図書施設」として定着し貸出冊数も増加。

②鶴見図書館、読み聞かせ・製本ボランティアとの協力

・鶴見図書館と連携し、司書の方を講師に迎えた自主事業を企画します。

・定期的なお話会を開催し、絵本を通して子育てを楽しめるように事業を継続します。



◆情報公開

①指定管理業務にかかわる情報は、区役所に報告し、区のホームページに公開されています。

②施設においては、ホームページで施設の利用方法や自主事業の案内などを掲載し、利用者アンケート結果及び回答は館内に掲示しています。

③団体登録をした団体には、公開範囲を事前に明示し、公開の承諾を得た団体のみ、施設内でのみ団体情報を閲覧できるようにしています。



◆人権尊重

毎年職員に対し人権研修を実施しています。平成 25 年度からは、多文化共生、障害者対応、認知症サポート等の研修も取り入れています。



◆環境への配慮

①横浜 3R 夢プランに沿って廃棄物の分別・資源化に努めています。

②「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」サポーターの一員です。

③節電に心掛け CO₂ 削減に努めています。

節電 実施中!

地球温暖化防止と節電のため、
冷房 25℃ 暖房 22℃ に
温度の設定をお願いします。

鶴見中央コミュニティハウス



◆市内中小企業優先発注

①施設管理点検関係は、区内中小企業に優先して依頼しています。

②消耗品の購入は区内中小企業を優先し、備品の購入は市内中小企業を優先しています。

◆障害者福祉政策

①障害がある来館者への見守り、寄り添い、支援の徹底を行っています。

②知的障害者施設の活動支援（生活訓練での立ち寄り場所の提供等）

◆男女共同参画政策

①職員総数 162 人 女性：83%、男性：17% 内、常勤職員の女性の割合は 71%。

②男女が性別の区別なく参加できる、自主事業を展開します。

◆地域の活動拠点として、他の施設とともに地域の課題や情報の共有を図る体制

①自治会・町内会をはじめ近隣の地域団体への活動場所の提供、連携強化、共催事業の展開。

②併設する 3 館で合同会議を設け、日常の連絡調整、イベントの共同実施等を行っています。

③協会が管理運営する 12 施設の館長会を開催(1 回/月)し、情報共有や課題解決を図っています。

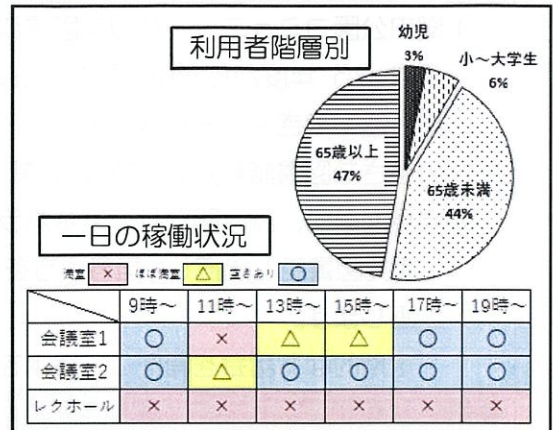
(5) 自主事業計画

◆基本的な考え

利用促進の一環として、綿密・計画的な自主事業計画をたてて事業を推進します。

鶴見中央コミュニティハウスは、地域の皆さまによるサークル活動が大変活発で、団体利用による部屋稼働率が高い施設です。指定管理第1期、第2期の利用状況を集計し、階層別利用率、比較的空いている時間帯を分析、自主事業計画に反映しました。

そこで、第3期となる次期指定管理においては、ご好評をいただいているこれまでの事業と合わせ、地域の連携・交流を念頭に、次の3つの事業を柱に自主事業を展開します。



- ① 子育て応援事業 (子年齢・月齢に合わせたきめ細やかな事業)
- ② 中高年対象事業 (健康促進、歴史・文学等の教養講座。活動協会合同事業を含む)
- ③ 区内活動団体との協働事業 (歴史、文化、環境、防災、見どころ、企業等)

継続事業

- ・他団体共催事業 (3館合同、国際学生会館、鶴見図書館、文化協会、商店街等)
- ・多文化共生事業 (留学生による講座)
- ・夜間利用促進講座 (語学、身体調整)
- ・サークル応援事業 (利用活性を図る共催講座)

講師は、鶴見区在住・在勤の方、鶴見人ネット(つるみ区民活動センター)からの紹介、当協会の講師登録バンクの中など多方面から依頼し、気軽に参加でき、きめ細やかな対応で、サークルとして継続できるような自主事業を展開していきます。

◆継続予定自主事業 (抜粋)



(6) 建物の維持管理計画

● 施設の維持管理業務

安全・快適な環境維持及び施設長寿命化の見地から、施設の維持管理に努めます。

①建築物保守管理・設備機器管理・清掃・保安警備・環境衛生管理

- ・専門業者による点検

主に区民文化センターの指定管理者または管理組合が契約している専門業者による点検

- ・職員による点検

定期的な専門業者による点検のほか、職員による日々、時間毎(午前・午後・夜間)の点検実施、チェックリストに基づき確認

⇒早期発見・早期対応が安全・快適な環境維持・寿命の延長につながり、ひいては修繕費用の抑止になると考えています。

②備品管理

- ・備品台帳により適正に管理し、業務点検報告(四半期)毎に物品数・状態等をチェックします。
- ・貸出物品は、貸出前後に状態をチェックし、利用者に安心して気持ちよく使っていただけるよう努めます。
- ・小さな破損・故障のうちに早く対応することで、長く安全に使用できます。

③廃棄物処理業務

- ・施設から発生する廃棄物の発生抑制に努めています。
- ・横浜3R夢プラン(横浜市一般廃棄物処理基本計画)に沿って、廃棄物の分別・資源化に努めます。

● 3 施設長合同会議による情報交換と課題解決

- ・区民文化センター、国際交流ラウンジとともに開館当初から実施している定期的な施設長合同会議を引き続き実施し、共通の課題として情報を共有しています。
- ・今後も、これまでに培われた「顔の見える関係」を土台にしたチーム力を発揮し課題解決に取り組み、効率的な維持管理の実現を図ってまいります。

● 実績

- ・共有スペース自販機前椅子設置(ご意見箱意見より)
- ・2階トイレ対応(紛失物対応、石鹸入れ破損修理等)
- ・授乳場所がないため、シャワー室(大)を開放し対応
- ・自主事業時、個人来館時のベビーカー置場を確保
- ・レクリエーションホール鏡引戸不具合修理
- ・収納庫扉、各部屋扉のストッパー整備
- ・ミニギャラリーとしてサークル作品を展示
- ・生花・造花の館内展示
- ・チェックリストによる巡回点検・清掃実施

自販機前椅子



ベビーカー置場



扉ストッパー



ミニギャラリー



(7) 収支計画(収入計画)

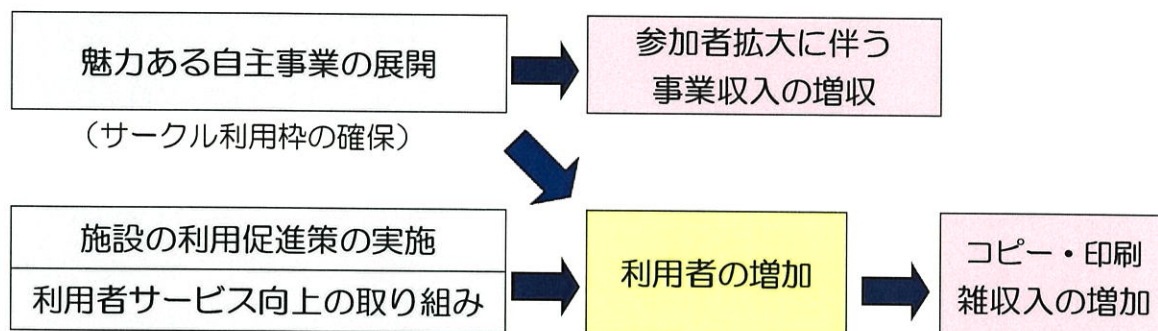
ア 収入計画の考え方について

イ 増収策について

ア 収入計画の考え方について

当協会の予算は、利用者に質の高いサービスを提供し、安全かつ清潔な施設を運営管理することを目的に作成しています。

収入は、区役所からの委託料を主としますが、利用者の増加に伴う雑収入を増やします。増収の基本的な考え方は以下のとおりです。



イ 増収策について

- ① 利用者や登録団体の増加、部屋の稼働率の上昇に伴い、自主事業の枠の確保が難しくなっています。そこで、特に稼働率の高いレクリエーションホールを利用する自主事業は内容を厳選して開催し、サークル化につなげやすい少人数向けの自主事業を会議室で展開し、集客に努めます。
- ② ホームページ、自主事業の開催、イベントなどを通して施設をご案内し、予約状況の掲示、利用予約に向けた丁寧な対応を行うことにより、どなたでも利用しやすい施設として継続して維持管理に努めます。
- ③ マイク、プロジェクター、電子ピアノ、CDラジカセ、ヨガマット等の利用者のご要望を踏まえた備品の整備、コピー・印刷のサービスの提供を行い、利用者の利便性の向上を図ります。
- ④ 新入庫図書案内に限らず、蔵書案内を充実させることで図書取次サービスを拡大し、個人利用者の増加を図ります。
- ⑤ 利用者の方々に気持ちよく使っていただく施設として利用者数の維持、雑収入(コピーサービス、自動販売機)の増加を図ります。

参加者の多い自主事業



コピー・印刷機サービス



以上のことに積極的に取り組み、安定した収入を確保します。

(7) 収支計画 (支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

基本的には、当協会の「経理規程」に基づき、最小の経費でその目的を達成し、かつその効果を発揮するよう努めます。また、区内の地区センター・コミュニティハウス 12 施設を管理運営しているスケールメリットを生かし、管理事務の一本化を図ることで事務経費の削減を行っていきます。

<具体案>

① 人件費

- ・当協会の給与基準及び就業規則に基づき積算します。
- ・「指定管理者制度における賃金水準スライド」を踏まえ、算定します。
- ・職員は施設の近隣地域からの採用を基本とし、通勤手当の削減を図ります。

② 管理費 A (水道光熱費)

- ・区民文化センター、国際交流ラウンジとの 3 施設で負担しているので、3 施設長合同会議を通じて共同で省エネ・エコを推進し、削減に努めます。
- ・シークレイン全体費用負担変動は、3 施設で点検を進めるとともに、課題等に取り組みます。

③ 管理費 B (清掃・衛生・設備管理)

- ・適切な清掃や専門業者による点検を行い、不具合の早期発見に努めます。
- ・不具合には早期修繕と計画的な更新を行います。
- ・3 館合同の月次・年次管理点検計画に基づき、確実に管理を行います。

④ 事務費

- ・消耗品については、当協会での一括購入も含め、施設間での情報交換を密に行い、故障等により不要となった機器の消耗品を施設間で融通し合い、経費削減を図ります。

以上、次期 5 カ年の収支計画はこれまでの経験とスキルを基に算定し、区の指定上限額で提案します。

これまでに当協会は、業務見直し、サービス向上、職員業務体制見直し、等のプロジェクトを組み、サービス向上、経費削減の為に日々努力を重ねてきました。今後も理事会と一体となって、館長会、意見交換会などを通して課題解決に取り組み、協会職員と自治連合会が気持ちを合わせ丸となって高い水準の施設運営努力をしていきます。

そして、地域の資源・人材のネットワークを活かし、次期のみならず、将来連綿と継続して、鶴見中央コミュニティハウスを始め区内の区民利用施設を運営管理し、「いつまでも住み続けたいまち・鶴見」のまちづくりに貢献していきます。



横浜市鶴見中央コミュニティハウス自主事業計画書

団体名：鶴見区民地域活動協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
1 親子ゆとり広場 お話し会&相談会 (全10回)	親子(未就学児) 10組 無料	55,680	55,680	0	55,680	0	0
2 親子ゆとり広場 親子の居場所・ふらっとママカフェ (全12回)	親子(未就学児) 10組 無料	1,000	1,000	0	0	1,000	0 新
3 ベビーマッサージ ママの手はまほうの手 (全6回)	親子(乳児) 10組 500円(1回)	63,408	33,408	30,000	33,408	30,000	0 新
4 ベビトレヨガ 赤ちゃんの体幹を鍛える (全3回)	親子(乳児) 10組 500円(1回)	17,204	2,204	15,000	16,704	0	500 新
5 親子でわくわく リズムに乗ってリミック (全6回)	親子(未就学児) 10組 3,000円	34,408	4,408	30,000	33,408	0	1,000 新
6 はじめてのえいご 歌とダンスでおぼえよう (全12回)	親子(未就学児) 10組 6,000円	66,816	6,816	60,000	66,816	0	0
7 電子書籍で読み聞かせ (全6回)	親子(未就学児) 10組 無料	5,568	5,568	0	5,568	0	0 新
8 健康相談 いきいきサロン (全2回)	成人 10人 無料	0	0	0	0	0	0 新
9 中高年からの健康体操 ひざ痛予防・転倒予防 (全2回)	成人 10人 500円(1回)	11,636	1,636	10,000	11,136	0	500
10 熱中症予防 (全1回)	成人 20人 100円	2,000	0	2,000	0	2,000	0
11 歌声ひろば ハッピー小林と一緒に (全3回)	成人 各70人 100円(1回)	33,408	12,408	21,000	33,408	0	0
12 パソコンサロン スマートフォンと使い分け (全2回)	成人 10人 1,000円	19,000	9,000	10,000	16,000	3,000	0 新
13 製本ボランティア養成講座 (全3回)	成人 10人 500円	5,000	0	5,000	0	5,000	0 新
14 読み聞かせ支援者養成講座 (全1回)	成人 10人 100円	1,000	0	1,000	0	1,000	0 新
15 ミュージックペルトーンチャ イム ファミリーコンサート (全1回)	どなたでも 自由 無料	3,780	3,780	0	0	3,780	0

16	ちびっこハロウィン！ 仮装行列 (全1回)	親子(未就学児)	1,500	0	1,500	0	1,500	0	新
		15組 100円							
17	認知症予防・対応講座 (全1回)	成人	0	0	0	0	0	0	新
		15人 無料							
18	留学生に学ぶ国際情勢 (全1回)	小学生以上	7,500	0	7,500	5,568	1,932	0	新
		15人 500円							
19	省エネ講座 家庭でできること編 (全1回)	成人	1,000	1,000	0	0	1,000	0	新
		15人 無料							
20	防犯講座 振り込め詐欺を防ぐ (全1回)	成人	1,000	1,000	0	0	1,000	0	新
		15人 無料							
21	夏休み宿題対策 (全5回)	小学生	0	0	0	0	0	0	
		20人 無料							
22	留学生に学ぶ英会話 オリンピック直前対策 (全5回)	成人	30,000	0	30,000	27,840	2,160	0	新
		15人 2,000円							
23	「平家物語」をよむ (全20回)	成人	210,000	0	210,000	200,000	10,000	0	
		70人 3,000円							
24	鶴見見どころ&美味しい物 (全1回)	成人	2,000	0	2,000	0	1,000	1,000	新
		20人 100円							
25	12施設合同事業 まだまだ知りたい鶴見 鶴見史跡巡りリレー講座 (全12回)	成人	140,000	0	140,000	120,000	10,000	10,000	新
		70人 2,000円							
26	リレー講座「和の世界」 茶道・華道・書道・香道 (全4回)	成人	40,000	0	40,000	22,272	17,728	0	新
		10人 1,000円(各回)							
27	リレー講座「宮沢賢治編」 初版本複製・朗読・講義 (全3回)	成人	22,500	0	22,500	16,704	5,796	0	新
		15人 1,500円							
28	新札発行記念 文化人講座 渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎 (全3回)	成人	22,500	0	22,500	16,704	5,796	0	新
		15人 1,500円							
29	教養講座 歴史編 大河ドラマを知り尽くす (全1回)	成人	7,500	0	7,500	5,568	1,932	0	新
		15人 500円							
30	教養講座 文学編 源氏物語と枕草子 (全1回)	成人	7,500	0	7,500	5,568	1,932	0	新
		15人 500円							
31	夏休み こども科学教室 光の不思議 (全1回)	小学生	7,500	0	7,500	5,568	1,932	0	新
		15人 500円							
32	夏休み宿題対策 シークレイン探検 (全1回)	小学生・保護者	1,500	0	1,500	0	500	1,000	新
		15組 100円							
33	小学生の基礎英語 (全10回)	小学生	67,820	7,820	60,000	66,820	1,000	0	新
		10人×2コース 3,000円							

34	親子サークル体験講座 (全1回)	親子 50組 無料	1,000	1,000	0	0	1,000	0	新
35	ものづくり講座 ミニチュアドール編 (全2回)	中学生以上 10人 1,500円	31,136	16,136	15,000	11,136	20,000	0	
36	ものづくり講座 ポーセラーツ入門編 (全2回)	中学生以上 10人 1,500円	31,136	16,136	15,000	11,136	20,000	0	
37	3館合同イベント サルビア★わんぱくランド &コミハマ祭り(全1回)	どなたでも 自由 無料	10,000	10,000	0	0	10,000	0	
38	鶴見区区民文化祭 (全1回)	どなたでも 自由 無料	0	0	0	0	0	0	
39	チャリティダンスパーティ (全1回)	成人 50人 300円	1,000	1,000	15,000	0	0	15,000 1,000	寄付
40	楽しくスポーツ！ チーム対抗ポッチャ大会 (全1回)	小学生以上 20人 無料	5,000	5,000	0	3,000	1,000	1,000	新
41	遠くまで飛ばそう 紙ひこうき大会 (全1回)	小学生 20人 無料	5,000	5,000	0	3,000	1,000	1,000	新
合 計			974,000	200,000	789,000	793,012	163,988	32,000	

※その他欄は主に保険料です

横浜市鶴見中央コミュニティハウス自主事業別計画書（単表）

団体名：鶴見区民地域活動協会

◆子育て応援事業

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
1 親子ゆとり広場 お話し会&相談会	目的：①親子の仲間作り、居場所作りの場を提供する ②定期開催により、施設、行政情報、地域提供を することで、孤立を防ぐ 内容：子どもを遊ばせながら、子育て中の悩みを気軽に 話せる場とし、子育てを応援する	通年 全10回
2 新 親子ゆとり広場 親子の居場所 ふらっとママカフェ	目的：①親子の仲間作り、居場所作りの場を提供する ②毎月開催し、ママネットワークを広げていただく 内容：お茶を飲みながらのおしゃべりと情報交換、 お友だちづくり	毎月1回 全12回
3 新 ベビーマッサージ ママの手はまほ うの手	目的：天然無添加のオイルなどをつかってマッサージ 内容：マッサージのコツを教わり、赤ちゃんとの スキンシップをはかる	偶数月 年6回
4 新 ベビトレヨガ 赤ちゃんの体幹 を鍛える	目的：出産後の体形改善とともに赤ちゃんの体幹を 鍛える 内容：ベビーヨガインストラクターを迎え、簡単な ヨガとストレッチを行う	4月、5月 全3回
5 新 親子でわくわく リズムに乗って リトミック	目的：人気のリトミックを生演奏で行う 講座終了後サークル化 内容：親子でリズム体操を楽しみながら、スキンシップを 図る（レクホール使用）	4月～7月 全6回
6 はじめてのえいご 歌とダンスでお ぼえよう	目的：早い時期に英語に触れて、小学校入学準備 内容：歌とダンス、単語に合わせた体操など、身体全体 を使う	通年 全12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
7 新 電子書籍で読み聞かせ	目的：「個」の読み聞かせから「集」で楽しむ読み聞かせへ 内容：電子書籍をプロジェクターにつなげ、大きな画面、画像で物語にふれる	奇数月 年6回

◆中高年元気事業

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
8 新 健康相談 いきいきサロン	目的：「病院に行くほどではないけれど…」という疑問に回答。日々の生活につなげていく 内容：回答者として鶴見中央地域ケアプラザの看護師を招く ※協力：鶴見中央ケアプラザ	毎月1回 全12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
9 中高年からの健康体操 ひざ痛予防& 転倒予防	目的：①中高年の健康維持、促進 ②自宅で簡単にできる運動の提唱をし、毎日の生活楽しんでもらう。 内容：自宅で簡単にできる膝痛予防体操の紹介と実践(レクホール使用) 共催：地域老人会、協力：区内高齢者支援団体	4月 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
10 熱中症予防講座	目的：中高年の健康維持 内容：①熱中症とは何か具体的に学ぶ ②家庭でできる対策を飲料の面から専門家に聞く ※協力：キリンビバレッジ	8月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
11 歌声ひろば ハッピー小林と一緒に	目的：声を出して脳を活性化し、健康を維持する 内容：①童謡や唱歌、懐かしの歌謡曲を歌う ②曲にまつわる楽しいエピソードを聞く(レクホール使用) ※協力：ボランティアグループ・マロニエ	通年 全3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
12 パソコンサロン スマートフォンと使い分け	目的：要望の多いパソコン講座の実施 内容：所有率が高まる反面、機能がわからない点の多いスマートフォンをパソコン操作と比較しながら学ぶ ※協力：鶴見パソコンボランティア協会	2月 全2回

◆他団体共催事業

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
13 新 製本ボランティア養成講座	目的：本の構造や製本技術を学ぶ 内容：地域で個別に活動している図書ボランティアの皆さんに、本修復の技術を伝授 ※共催：製本ボランティア舞鶴	9月 全3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
14 新 読み聞かせ支援者養成講座	目的：読み聞かせボランティアに興味を持っていただく 内容：①鶴見図書館司書を招き読み聞かせとは何か、読み聞かせのコツを学ぶ ②将来的に読み聞かせ講座をお手伝い ※横浜市立中央図書館団体貸出図書を利用 ※共催：鶴見図書館	11月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
15 ミュージックベル・トーンチャイムファミリーコンサート	目的：映画音楽やアニメソングの演奏で楽しむ 内容：①恒例のクリスマスコンサート ②楽器の生演奏を身近に触れていただく(レクホール使用) ※協力：鶴見大学附属中高ブルーベル・アンサンブル	12月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
16 新 ちびっこハロウィン！ 仮装行列	目的：身近なもので仮装し、ハロウィンを満喫する 内容：仮装した全員でシークレイン内、ベルロード商店街を練り歩く ※協力：サルビアホール、鶴見国際交流ラウンジ ※協力：ベルロード商店街	10月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
17 新 認知症予防&対応講座	目的：認知症とは何か、正式な知識を習得し、備える 内容：①認知症サポーターキャラバンメイトの寸劇を見る ②認知症者に対する具体的な対応のしかたを学ぶ ※協力：認知症サポーターズ ※共催：鶴見中央ケアプラザ	11月 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
18 留学生に学ぶ国際情勢	目的：各国の留学生の目から見た、日本と世界の間を聞く 内容：各留学生の出身国の歴史や文学を学ぶ ※共催：国際学生会館	11月 全1回

◆エコ・防災

事業名	目的・内容	実施時期・回数
19 省エネ講座 家庭でできること編	目的：身近で簡単にできる省エネを知り、学ぶ 内容：①「省エネ」とは何かを理解する ②家庭のゴミを減らす工夫を実践する ※省エネ・エコを推進する地縁団体に講師を依頼する	6月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
20 防犯講座 振り込め詐欺を防ぐ	目的：撲滅できない詐欺行為、被害にあわないためにどのような備えが必要かを考える 内容：①寸劇を見て詐欺の具体例を知る ②詐欺にあわない、かかわらない方法を学ぶ ※協力：鶴見防犯協会	2月 全1回

◆多文化共生

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
21 夏休み宿題対策	目的：区内在住の外国籍の小中学生向け学習支援事業 内容：夏休みの宿題支援により、日本語を覚え、学校が楽しくなるような支援をする(レクホール使用) ※共催：鶴見国際交流ラウンジ	8月 全5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
22 新 留学生に学ぶ 英会話	目的：東京オリンピック直前対策 内容：①お勤め帰りの方に向けた夜間講座 ②鶴見国際交流ラウンジスタッフによる英語講座 ③自己紹介や自国の歴史紹介などで交流を図る	4月～6月 全10回

◆区内活動団体協働事業

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
23 新 「平家物語」をよむ	目的：「平家物語」購読を通じて、平安時代後期の貴族政治～武士政権誕生の時代を知る 内容：①テキストに原文を使用 ②琵琶弾き語りを鑑賞 ※「源氏物語をよむ」の後継講座(レクホール使用) 協働：鶴見歴史の会	通年 全20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
24 新 鶴見見どころ& 美味しい物	目的：鶴見の見どころを見直し、美味しい物を調査する 内容：鶴見中央、豊岡地区商店街を探索(レクホール使用) 協働：つるみ見どころガイドの会	11月 全1回

◆活動協会合同事業・教養講座

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
12館合同事業 教養講座 ～郷土史編～ まだまだ知りたい いわがまち鶴見 ワックンカルタ で再発見 鶴見 史跡巡り	目的：鶴見区内を細かく散策し、まだ知らない鶴見を 発見する 内容：①活動協会各施設合同事業 ②各講義と散策のダブル講座 ③各地域の古老に地域の歴史を聴く ③ワックンカルタを元に散策、拠点は各施設 【中央】鶴見神社田祭り【潮田】臨海工業地帯【公園】潮 田神社【寛政】鶴見と沖繩【生麦】生麦事件【寺尾】二つ 池【上寺尾】寺尾城趾【ログハウス】横溝屋敷【末吉】兜 塚【新鶴見】夢見ヶ崎【矢向】日枝神社お神楽【市場】一 里塚（中央コミュニティハウス レクホール使用1回） ※鶴見区役所主催「コンシェルジュ養成講座」後継事業	通年 全12回 中央コミュニティ ハウス1回
25 新		

◆教養講座

26-1 新	リレー講座Ⅰ-① 「和の世界」 入門煎茶道 ～日本茶の魅力～ 目的：日本の伝統を知る、伝統に触れる その1 内容：①いつごろから日本茶が広まったのか、など日本 茶の歴史を知る ②実際に煎茶をいただき、飲み比べ等をして魅力 に触れる ※協力：日本茶インストラクター協会	11月 全1回
--------	--	---------

事業名	目的・内容	実施時期・回数
26-2 新	リレー講座Ⅰ-② 「和の世界」 華道 目的：日本の伝統を知る、伝統に触れる その2 内容：①生け花の歴史を学ぶ ②実際に活けてみて生け花の基本を学ぶ ※協力：サークル「フラワーデザイングループ」	11月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
26-3 新	リレー講座Ⅰ-③ 「和の世界」 書道 目的：日本の伝統を知る、伝統に触れる その3 内容：①毛筆での基本の書き方を知る ②実際に筆を持って作品を書いてみる ※協力：サークル「弥生書道会」	11月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
26-4 新	リレー講座Ⅰ-④ 「和の世界」 香道 目的：日本の伝統を知る、伝統に触れる その4 内容：①「香りをきく」とはどういうことかを学ぶ ②実際にお香（練香）を焚いて体験してみる （火気不使用） ※協力：サークル「香道 翠の会」	11月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
27-1 新 リレー講座Ⅱ-① 「宮沢賢治編」 初版本復刻	目的：生誕125年 宮沢賢治の世界に浸る その1 内容：①本はどのような構造になっているのかを学ぶ ②実際に一人一冊「風の又三郎」を作成する ※協力：製本ボランティア舞鶴	1月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
27-2 新 リレー講座Ⅱ-② 「宮沢賢治編」 朗読のコツを学ぶ	目的：生誕125年 宮沢賢治の世界に浸る その2 内容：①作成した「風の又三郎」を朗読する ②声に出して読むことで、脳の活性化をはかる ※協力：朗読サークル「言結ひ」	1月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
27-3 新 リレー講座Ⅱ-③ 「宮沢賢治編」 講義「故郷イーハ トーブ」宮沢賢治 と花巻	目的：生誕125年 宮沢賢治の世界に浸る その3 内容：①宮沢賢治の生涯をたどる ②宮沢賢治にとって故郷花巻とは何であったかを知 ※協力：鶴見歴史の会	1月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
28 新 新札発行記念 文化人講座	目的：2024年発行予定の新札について学ぶ 内容：①銀行券の歴史 ②肖像に使われる人物の生涯を知る 渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎 ※協力：鶴見歴史の会	5月 全3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
29 新 教養講座 歴史編 大河ドラマを知 り尽くす～明智 光秀の生涯	目的：3日天下 明智光秀の生涯をたどる 内容：①大河ドラマでは表現されない内面をえぐる ②テレビ番組を視聴していない人も興味をもてる 内容で	4月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
30 新 教養講座 文学編 「源氏物語」と「枕 草子」	目的：平安文学の金字塔「源氏物語」が読み継がれる 理由を探る 内容：①貴族の時代と「源氏物語」 ②紫式部と清少納言の闘い	9月 全1回

◆小学生対象講座

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
31 新 夏休み こども科学教室 光の不思議	目的：小学生利用増対策事業 夏休みを利用して、科学に興味をもってもらい、 実験して楽しむ 内容：①レンズと光の関係を学習する ②小さなレンズを使用してオリジナル万華鏡を作る ※協力：ガリレオ工房	7月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
32 新 夏休み宿題対策 シークレイン探索	目的：小学生利用増対策事業 内容：①自由研究の題材に「シークレインを知る」を提供 ②館内探索、利用者インタビューなど ※協力：シークレイン管理組合 ※共催：サルビアホール、鶴見国際交流ラウンジ	7月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
33 新 小学生の基礎英語	目的：小学生利用増対策事業 内容：①土曜日午前中の会議室稼働率増をねらう ②習い事感覚で ※共催：鶴見国際交流ラウンジ	通年 全10回

◆サークル応援事業

事業名	目的・内容	実施時期・回数
34 新 親子サークル体 験講座	目的：①サークル活動応援事業 ②子育ての仲間作りの場の提供をする。 内容：サークル活動団体に体験講座を実施してもらい、 希望者に加入してもらい、会員の増加により存続と 活性化を図る(レクホール使用) ※協力：各親子サークル	1月 全1回

◆ものづくり

事業名	目的・内容	実施時期・回数
35 ものづくり講座 ミニチュアドール編	目的：サークル活動応援事業 内容：①人気の手工芸、人形作成編 ②着せ替え人形の感覚で基本の人形を作り 洋服を増やしていく ※協力：サークル「ローサの羊」	5月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
36 ものづくり講座 ポーセラーツ入門編	目的：自宅や個人で作るには難しい手工芸に挑戦 内容：①陶器の焼き物 ②基本を講座で作成、講師に成形を依頼し 焼き上がったら参加者に受け取りに来ていただく	10月 全1回

◆イベント

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
37 3館合同イベント サルビア★わん ぱくランド &コミハまつり	目的：鶴見中央コミュニティハウス、サルビアホール、 国際交流ラウンジの3館合同で盛大にイベントを行 うことにより、区民に知ってもらい、身近な施設 として利用してもらう 内容：①7月第3土曜日開催毎年恒例の3館合同共催事業 ②3館それぞれの特徴を活かしたイベント ③コミハまつりは、作品展・発表会	7月 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
38 鶴見区民文化祭	目的：鶴見区民活動団体の文化祭 サークルによる基本演技披露あり 内容：①鶴見区民活動団体の作品、手工芸などを展示の 場所の提供をする ②区内在住の活動団体の活性化と情報提供 ※主催：鶴見文化協会・鶴見区役所	11月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
39 チャリティダン スパーティ	目的：社交ダンスを楽しむ 内容：ヒールカバー着用、またはスニーカーで。 (レクホール使用) ※協力：各ダンスサークル ※募金は全額鶴見区社会福祉協議会に寄付	1月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
40 新 楽しくスポー ツ！チーム対 抗ポッチャ大会	目的：東京パラリンピック理解講座 内容：①身近になりつつある競技のルールを習得 ②練習後チームを構成、対抗戦を行う (レクホール使用) ※協力：鶴見区青少年指導員、スポーツ推進員	2月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
41 新 遠くまで飛ばそ う 記録に挑戦！ 紙ひこうき大会	目的：型紙から紙飛行機を手作りし、飛行時間を競い合う 内容：①会議室で紙飛行機を作成後、レクホールに移動 ②3回の挑戦でベストタイムと順位を出し、表彰 (レクホール使用) ※協力：鶴見区青少年指導員、スポーツ推進員	3月 全1回

単独団体名・共同事業体名	鶴見区民地域活動協会
施設名	横浜市鶴見中央コミュニティハウス

令和2年度収支予算書(兼指定管理料提案書)

I. 指定管理料

(単位：千円)

提案額 (a)	17,799
※区指定上限額 (b)	17,799
差引 (a) - (b)	0
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	100.0%

指定管理料=小計【イ】を記入
※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。

※区指定上限額は消費税及び地方消費税が10%に改正された場合の金額です。消費税の引上げが、延期、中止その他の事情により行われなかった場合には、引上げ後の税率が適用されている提案額について、引上げ前の税率を適用した金額に変更し、年度協定書を締結することになります。

II. 令和2年度収支予算書(総括表)

1 収入の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
自主事業収入 [A]	789	
雑入 [B]	170	
小計 【ア】 ([A]~[B])	959	施設運営収入の計
指定管理料 [C]	17,799	【ウ】 - 【ア】
小計 【イ】 ([C])	17,799	指定管理料
収入合計 ([ア] + 【イ])	18,758	

2 支出の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
人件費 [a]	11,791	
事務費 [b]	521	
自主事業費 [c]	974	
管理費 A (光熱水費等) [d]	1,241	
管理費 B (保守管理費等) [e]	3,718	
公租公課 [f]	156	
事務経費 [g]	357	
支出合計 【ウ】 ([a] ~ [g])	18,758	

※金額は、消費税及び地方消費税(10%)込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	鶴見区民地域活動協会
施設名	横浜市鶴見中央コミュニティハウス

令和 2 年度収支予算書

1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位:千円)

	項 目	内 容 等	金 額	
自主事業収入			ア	
			イ	
			ウ	
			エ	
			オ	
		小 計		[A] 789
雑入	印刷代		カ 80	
	自動販売機手数料		キ 90	
			ク	
			ケ	
			コ	
			サ	
		小 計		[B] 170
小 計 【ア】		施設運営収入計	959	[A]～[B]

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	鶴見区民地域活動協会
施設名	横浜市鶴見中央コミュニティハウス

令和 2 年度収支予算書

2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く）

(単位：千円)

	項 目	内 容 等	金 額		
人件費	正規雇用職員		ア	4,266	
	臨時雇用職員		イ	7,086	
	対象外の人件費		ウ	439	ウ-1～ウ-4
	通勤手当		ウ-1	372	
	健康診断費		ウ-2	7	
	勤労者福祉共済掛金		ウ-3	60	
	退職給付引当金繰入額		ウ-4		
	小 計		[a]	11,791	ア～ウ
事務費	旅費		エ	2	
	消耗品費		オ	186	
	会議賄い費		カ	14	
	印刷製本費		キ		
	通信費		ク	162	
	使用料及び賃借料		ケ	106	ケ-1～ケ-2
	横浜市への支払い分		ケ-1		
	その他		ケ-2		
	備品購入費		コ		
	図書購入費		サ		
	施設賠償責任保険		シ	2	
	職員等研修費		ス		
	振込手数料		セ	2	
	リース料		ソ	47	
	手数料		タ		
	地域協力費		チ		
			ツ		
		テ			
	小 計		[b]	521	エ～テ
自主事業費			[c]	974	
管理費 A	電気料金		ト	408	
	ガス料金		ナ	805	
	上下水道料金		ニ	28	
	小 計		[d]	1,241	ト～ニ
管理費 B	清掃費		ヌ	1,212	
	修繕費		ネ	20	
	機械警備費		ノ	200	
	設備保全費		ハ	320	ハ-1～ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1		
	消防設備保守		ハ-2		
	電気設備保守		ハ-3		
	害虫駆除清掃保守		ハ-4		
	駐車場設備保全費		ハ-5		
	その他保全費		ハ-6	320	
共益費		ヒ	1,966		
		フ			
		ヘ			
	小 計		[e]	3,718	ヌ～ヘ
公租公課	事業所税		ホ		
	消費税		マ		
	印紙税		ミ		
	その他 ()		ム	156	
	小 計		[f]	156	ホ～ム
事務経費	本部分		メ	357	
	当該施設分		モ		
	小 計		[g]	357	メ～モ
小 計 【ウ】	施設管理運営経費計			18,758	[a]～[g]

※金額は、消費税及び地方消費税込（10%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。